

農作物病害虫発生現況情報（9月）きゅうり編

1 ベと病

(1) 9月上旬の巡回調査では、発生圃場率は66.7%（平年70.3%）で、平年並であった（図1）。

2 うどんこ病

(1) 9月上旬の巡回調査では、発生は確認されなかった（平年60.8%、図2）。

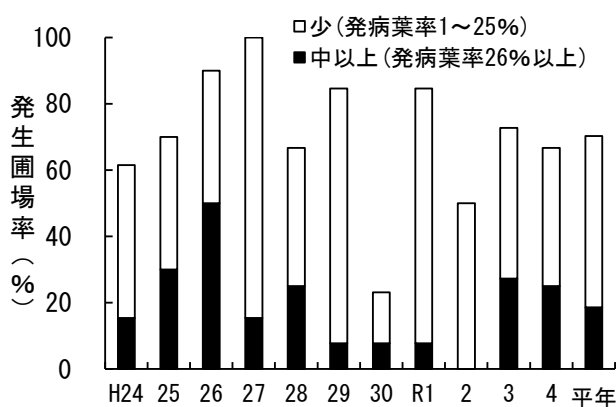


図1 ベと病の発生圃場率の年次推移（9月上旬）

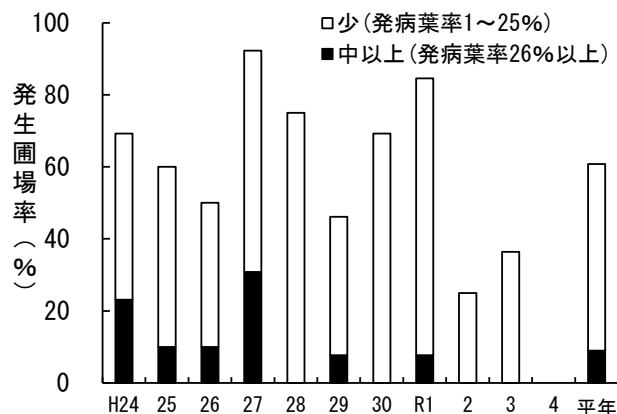


図2 うどんこ病の発生圃場率の年次推移（9月上旬）

3 褐斑病

(1) 9月上旬の巡回調査では、発生圃場率は100.0%（平年69.8%）、発生程度の高い圃場率は66.7%（平年44.0%）で、いずれも平年より高かった（図3）。

4 炭疽病

(1) 9月上旬の巡回調査では、発生圃場率は100.0%（平年82.7%）、発生程度の高い圃場率は58.3%（平年10.8%）で、いずれも平年より高かった（図4）。

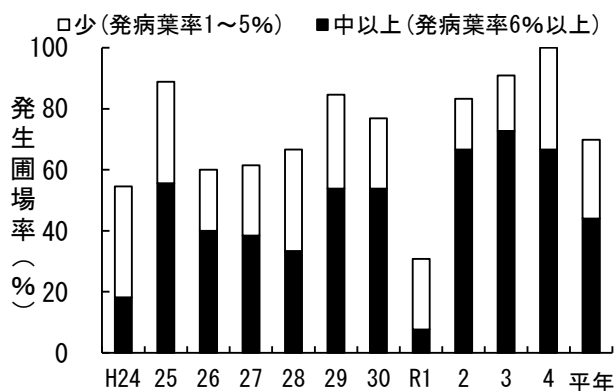


図3 褐斑病の発生圃場率の年次推移（9月上旬）

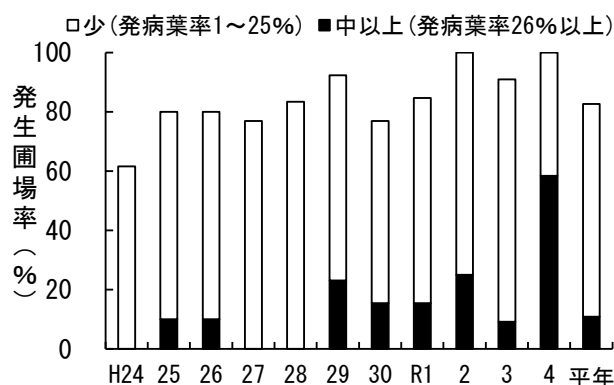


図4 炭疽病の発生圃場率の年次推移（9月上旬）

5 斑点細菌病

(1) 9月上旬の巡回調査では、発生圃場率は50.0%（平年18.5%）で、平年より高かった（図5）。

6 黒星病

(1) 9月上旬の巡回調査では、発生はみられなかった（平年17.6%、図6）。

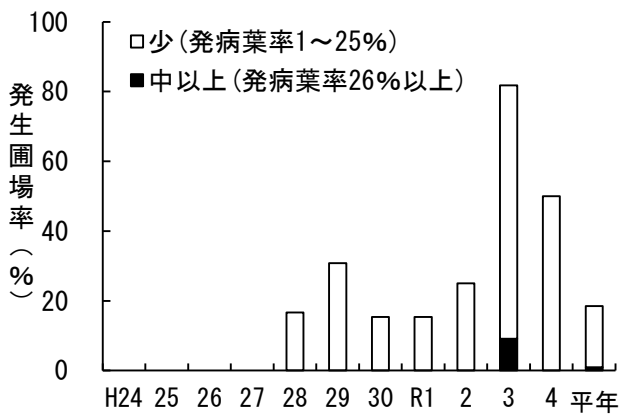


図5 斑点細菌病の発生圃場率の年次推移 (9月上旬)

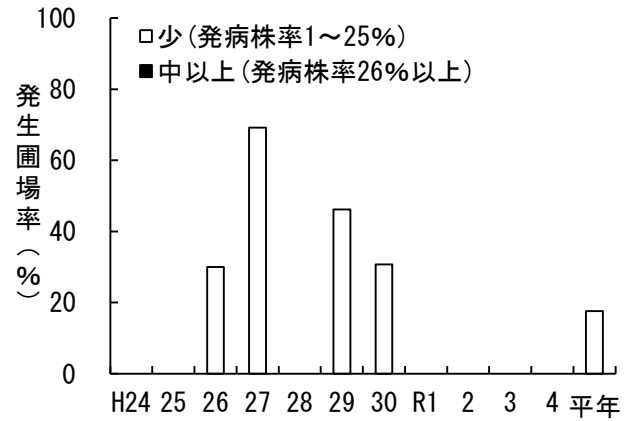


図6 黒星病の発生圃場率の年次推移 (9月上旬)

7 ワタアブラムシ

(1) 9月上旬の巡回調査では、発生圃場率は25.0%（平年16.6%）で、平年よりやや高かった（図7）。

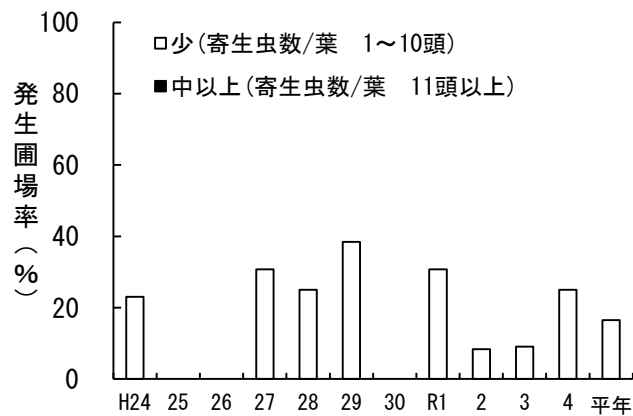


図7 アブラムシ類の発生圃場率の年次推移 (9月上旬)